

イカロスモバイルマネジメント

こんなときは

Ver1.0

本手順書ではイカロスモバイルマネジメント（以下IMM）の利用シーン別の操作説明を行います。詳細操作説明は各手順書をご覧ください。

注意事項

- 本手順書に記載の内容はシステムのアップデートにより予告なく変更となる可能性があります。
- 本手順書で利用している画面は本手順書作成時点のものとなります。
- 本手順書で表示している各画面は、利用者様の環境によって異なって表示される場合がございます。
- 本手順書に記載されている会社名、システム名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

改定履歴

版数	更新日	更新内容	更新者
1.0	2020/10/01	新規作成	エレコム株式会社

目次

1. デバイスを紛失した場合の対応は？

- ①画面ロック
- ②GPSで場所を探す
- ③デバイスの初期化（ワイプ処理）

2. 社内利用アプリを一括配信したい

- ①社内専用Google Playを作成（**Android Enterprise**）
- ②社内専用アプリストア[AppStorage]を作成（**Android/iOS**）
- ③一括でインストール指示（**Android/iOS**）

3. 禁止のアプリを利用していないかをチェックしたい

レポートを利用して対象チェック

1. デバイスを紛失した場合

デバイスを紛失した場合、次の対応が可能です。

1. デバイスのロックをかける。

iOSの場合は事前に画面ロック設定を端末側で行っておく必要がありますのでご注意ください。

Androidの場合はロックボタンを押すと、任意のロックコードを指定して画面をロックすることができます。（指定値でパスコード上書き）

The screenshot shows the IKARUS security software interface. On the left is a navigation menu with 'ユーザーとデバイス' (Users and Devices) highlighted. The main area shows a list of devices, with 'iphone7' selected. On the right, the 'アクション' (Action) menu is open, showing options like 'ロック' (Lock) and 'パスワードを消去する' (Erase Password). A red box highlights the 'アクション' button, and an arrow points to the 'ロック' button. Another red box highlights the 'ロック' button. A text box at the bottom right explains that buttons not shown in this column are not supported.

この欄にボタンが表示されていない処理は非対応です。
※Androidの場合Samsung製もしくはAndroid Enterprise登録デバイスのみロック可能です。

1. デバイスを紛失した場合

2. デバイスのインベントリタブの「時間及びロケーションのデータ」欄から、デバイスの位置を確認してください。

デバイスを表示

iphone7

インベントリ 詳細 アクション 履歴 インストール

時間およびロケーションのデータ

登録日	2020/06/08 16:21
MDMが開始されました	2020/06/08 16:31
最終接続	2020/06/24 04:04
次の接続	2020/06/24 06:51
インベントリの最終アップデート	2020/07/09 08:20
次のインベントリのアップデート	2020/07/09 11:29
現在の時刻	2020/06/23 22:00
タイムゾーン	+9:00 (UTC)
言語	Japanese (Japan)
GPS	オン [0 記録]

GPSデータ

エクスポート形式: CSV

開始日: 2020/07/09 11:37 終了日: 2020/07/09 11:37

すべてエクスポートして保持する

プレビュー 実行する

タイムスタンプ (GMT+01:00, B...	緯度	経度	高度	速度	精度
テーブルに利用可能なデータがありません。					

閉じる

GPSで位置が取得出来ている場合は、行をクリックするとGoogleMapが開き、場所を確認することができます。

1. デバイスを紛失した場合

3. GPSがオフになっていたり、盗難に遭っていた場合は、必要に応じてワイプを実行してください。
(「ユーザーとデバイス」→「アクション」タブ→「セキュリティ」欄の「ロック」もしくは「ワイプ」を選択)
命令をデバイスが受信すると、本体の初期化処理が実行されます (IMMも削除されますのでご注意ください)

The screenshot displays the IKARUS security software interface. On the left is a red sidebar with navigation options: ダッシュボード, 組織, ユーザーとデバイス, 階層とグループ, ユーザーの割り当て, デバイスプール, インフラ, 操作, レポート, and 設定. The main content area shows the path: ホーム > 組織 > ユーザーとデバイス > ユーザー: takehiro, takehiro > デバイス: iphone7 > アクション. The 'ユーザーとデバイス' section contains a search bar and a table with one entry: 'iphone7' (iPhone 7 (Japan/China)). The 'アクション' tab is selected, showing a 'セキュリティ' section with 'ロック' and 'パスワードを消去する' buttons, and a 'デバイス' section with 'Wipe EAS-Accounts' and 'ワイプ' buttons. Red boxes highlight the 'アクション' tab and the 'ワイプ' button, with an arrow pointing from the former to the latter.

2. アプリを一括配信したい

アプリを一括配信するには下記の3つの方法があります。

方法1 : 社内専用Google Playを作成 (**Androidのみ**)

方法2 : 社内専用アプリストア[App Storage]を作成 (**Android/iOS**)

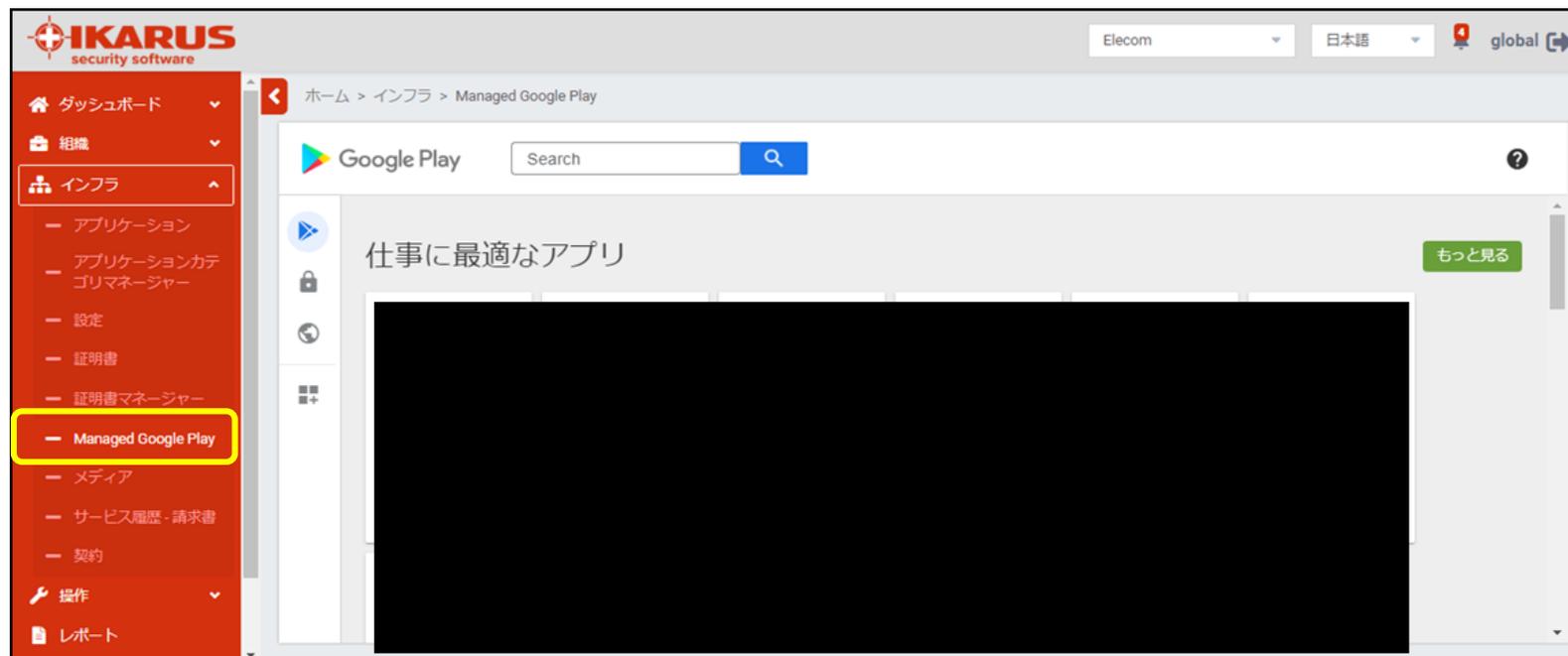
方法3 : 特定タイミングで一括強制インストール指示 (**Android/iOS**)

**方法2,3は先にアプリケーションをIMMに登録しておく必要があります。
登録の方法は手順書「基本操作_IMMで管理を行うアプリの追加方法」をご覧ください。**

2. アプリを一括配信したい（方法1）

Android Enterpriseを登録しているテナントを選択したあと、
メインメニューの「インフラ」→「Managed Google Play」をクリックしてください

△Managed Google Play欄が表示されていない場合は、先に「設定」での登録が必要です。



2. アプリを一括配信したい（方法1）

Google Play上のアプリを登録する場合

検索バーで対象のアプリを検索後、「承認」ボタンを押してください。
承認が完了すると、IMMでAndroid Enterprise登録されているデバイスでインストールできるようになります。



2. アプリを一括配信したい（方法1）

自社アプリを登録する場合

限定公開アプリを選択し、右下の「+」ボタンを押してください。
その後タイトルを入力し、APKをアップロードすると企業用GooglePlayに表示されるようになります。

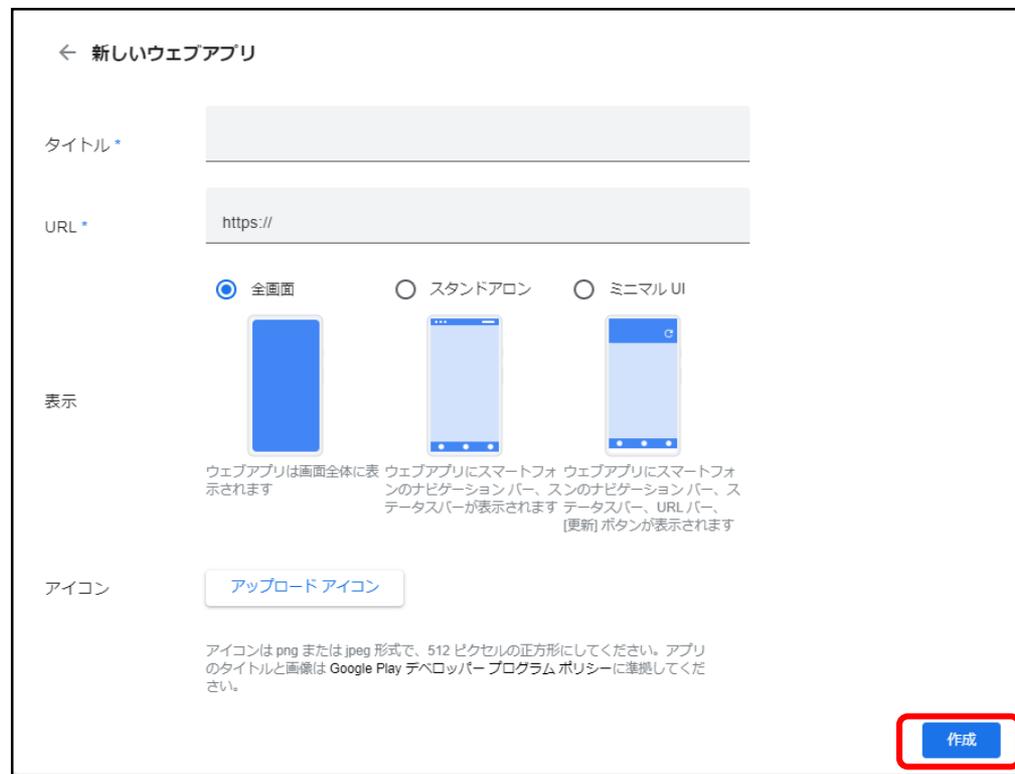
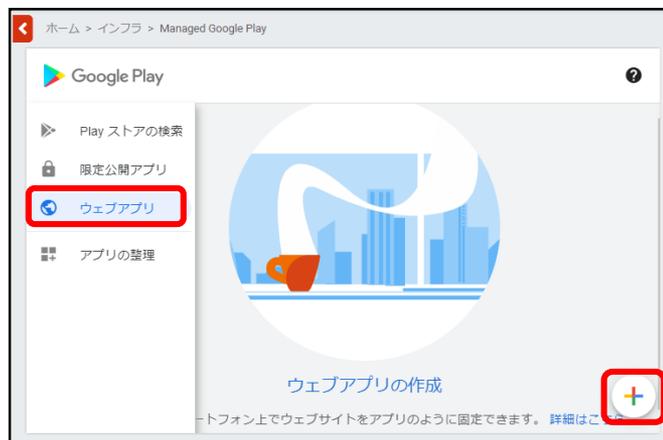


2. アプリを一括配信したい（方法1）

WEBアプリを登録する場合

WEBアプリを選択し、右下の「+」ボタンを押してください。

URLなどの情報を入力後、作成を押すと、企業用GooglePlayにアプリ扱いとして表示されるようになります。



方法1の説明は以上となります

2. アプリを一括配信したい（方法2）

方法2：社内専用アプリストア[App Storage]を作成（iOS/Android）

IMM上の領域を利用し、社内専用のアプリ配布ページを作成することができます。
各種ストア上のアプリと、社内で作成した独自のアプリケーションを混在させることができます。
「インフラ」→「設定」の設定画面から「追加」ボタンをクリックしてください。
設定名を入力した後「アプリケーションリスト」を選択し、「OK」をクリックしてください。

The screenshot shows the IKARUS security software interface. On the left, the '設定' (Settings) menu item is highlighted in yellow. In the main content area, the '追加する' (Add) button is circled in red. An arrow points from this button to the 'アプリケーションリスト' (Application List) section in the '設定データ' (Settings Data) panel, which is also circled in red. The 'アプリケーションリスト' section shows a table with columns for 'タイプ' (Type) and 'プラットフォーム' (Platform). The 'アプリケーションリスト' row is highlighted, showing platform icons for Android, iOS, and Windows.

2. アプリを一括配信したい（方法2の続き）

表示されるアプリケーションリスト画面の一般タブで、必要であればコメントを入力してください。その後、アプリケーションタブを選択してください。

アプリケーションリスト ☰

キャンセル
保存する

一般

アプリケーションリスト

*名称	<input style="width: 90%;" type="text" value="アプリ配信テスト"/>
コメント:	<div style="border: 2px solid red; height: 20px; width: 100%;"></div>
作成済み:	2020-07-09 19:54:23
変更済み:	2020-07-09 19:54:23
すべて表示する:	<input type="checkbox"/>

2. アプリを一括配信したい（方法2の続き）

アプリケーションリスト

キャンセル 保存する

一般 アプリケーションリスト

リストタイプ: 推奨リスト

名称	識別子	プラットフォーム	バージョン
IMS日本語版 (最新)			

アプリケーションリストから追加する

Appstoreにおける可用性: 全員使用不可 全員使用可能 グループ

Appstoreでは、アプリケーションリストから選択されたアプリケーションのみが表示されます。

アプリケーションリスト

キャンセル 保存する

一般 アプリケーションリスト

リストタイプ: 推奨リスト

名称	識別子	プラットフォーム	バージョン
IMS日本語版 (最新)	com.ikarus.mobile.security.corporate	Android	1.8.30
IMS日本語版 (最新)	com.ikarus.mobile.security.corporate	Android work profile	1.8.30

アプリケーションリストから追加する

Appstoreにおける可用性: 全員使用不可 全員使用可能 グループ

Appstoreでは、アプリケーションリストから選択されたアプリケーションのみが表示されます。

リストタイプは「**推奨リスト**」を選択してください。

AppStorageにおける可用性の項目については、必要に応じて選択してください。（全員/グループ指定可能）

その後、画面下のアプリケーションリスト欄からIMMに登録済のアプリケーションを選択し、「アプリケーションリストから追加する」ボタンで追加してください。

必要なアプリケーションを追加後、保存ボタンを押してください。IMMクライアントのAppStorageに即時で反映され、IMMクライアント上からインストールできるようになります。

△アプリケーションリストは他の「設定」と違い、設定を配布する必要ありません。設定を変更後即時で各デバイスから利用できるAppStorage画面に反映されます。

方法2の説明は以上となります

2. アプリを一括配信したい（方法3）

方法3：特定タイミングで一括強制インストール指示（Android/iOS）

IMMの「操作」機能を利用して、一括でアプリケーションをインストールすることができます。
「操作」画面でアプリケーションのインストールの設定を行い、配信してください。

※iOS / Android Enterprise / Samsung Knox のデバイスの場合はサイレントインストールになります。

「操作」画面の設定方法についての詳細は手順書「複数デバイスへのアクション（操作機能）」をご覧ください



上記のように手動で処理を行わなくても、MDM導入時など特定のアクション時にインストールすることも可能です。
詳細は次のページでご説明します。

2. アプリを一括配信したい（方法3の続き[自動インストール]

IMMの「操作」機能のスケジュール設定を利用すると、アプリを自動インストールすることができます。

「操作」画面を開き、一覧画面に表示されている「編集」ボタンを押して、スケジュール登録してください。
「最初の接続時のみ」を選択して登録すると、MDMがインストールされた後の初回の接続時のみ、アプリをインストールする指示が自動的に送信されるようになります。（他にも1日に一回などのスケジュール設定が可能です）

△既に登録されているデバイスについては、インストールされていないデバイスを対象条件にし、毎日のスケジュールを設定するか、手動でインストール指示を送信するなどの対応を行ってください。

※イカロスモバイルセキュリティを利用するオプションをお申し込みの場合、セキュリティアプリをMDM登録時に自動でインストールする設定を行った上でお客様にアカウントをお渡ししております。



3. 禁止のアプリを利用していないかをチェックしたい

アプリの利用一覧は下記 2 つの方法でチェックできます

方法 1 : デバイス別に確認する

「ユーザーとデバイス」からデバイスを選択し、「インストール」タブをクリックすると、インストールされているアプリ一覧が表示されます。IMM経由でインストールした一覧を表示や、アプリのアンインストール指示などもできます。

方法 2 : レポート機能を利用して確認する。

レポート機能のレポートタイプ「アプリケーション」を選択するとインストール済アプリ一覧が表示されます。どのようなアプリがインストールされているかを確認することができます。（結果をCSVで出力することもできます）

IKARUS security software

ELECOM検証用 日本語 global

ホーム > レポート

レポートタイプ

インベントリ

割り当てられたデバイス

デバイスプール

未登録のデバイス

Knox Standardデバイス

Android Enterprise

モデル

プラットフォーム

メーカー

ファームウェア

アプリケーション

MDM Client

信頼された証明書 (ios)

アプリケーション

これをスケジュール設定する CSVとしてエクスポートする

検索語 ikarus

グループ 選択する

プラットフォーム Android

メーカー

プログラム名	識別子	影響を受けるデバイス
IKARUS mobile.security	com.ikarus.mobile.security.corporate	1
IKARUS mm	com.sevenprinciples.android.mdm.safeclient	1

検索結果をクリックすると最終的にインストールされたデバイスまでドリルダウンします。